

第10回記念大会「ツール・ド・東北 2023」2023年9月16日（土）、17日（日）に開催決定

ヤフー株式会社
株式会社河北新報社

～ 昨年より大会規模を拡大し、
5コース、約2,100名のライダーを募集
4年ぶりにグループライドの開催や、
気仙沼までエリアを拡大 ～

URL : <https://tourdetohoku.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社と株式会社河北新報社は、東日本大震災の復興支援および震災の記憶を未来に残していくことを目的とした自転車イベント「ツール・ド・東北 2023」は、2023年9月16日（土）、17日（日）に開催が決定しました。コロナ禍では「ツール・ド・東北 2020」を中止とし、その翌年の「ツール・ド・東北 2021 特別大会」は、オンラインのみの開催となりました。昨年の「ツール・ド・東北 2022」では、3年ぶりにリアルイベントの開催が実現されました。今年の第10回記念大会「ツール・ド・東北 2023」は、昨年の2コース、参加ライダー約1,500名から大会規模を拡大し、2日間合計5コース、参加ライダー約2,100名募集します。また、2019年大会から4年ぶりに東松島を含むグループライドや気仙沼までのロングライドを開催します。

スタート／ゴール会場は、昨年のセイホクパーク石巻（石巻市総合運動公園）から変更し、第1回からメインの舞台としていた石巻専修大学に戻ります。会場では、ライダー以外の方々も楽しめるイベントや飲食ブースなどを用意します。

<大会キャッチコピーについて>

ツール・ド・東北では、地元の方たちの「来てくれてありがとう」と、被災地を元気づけたいライダーの「応援してくれてありがとう」という、心の交流の風景がいたるところで見られます。それが「応援してたら、応援されてた」という大会キャッチコピーとなりました。

「ツール・ド・東北」は、自転車を通して被災地の現状や、復興への道のりをお伝えしながら、東北の魅力を感じていただけるイベントを目指していきます。

<「ツール・ド・東北 2023」概要>

■開催日、コース：

2023年9月16日（土） 大会1日目

実施コース：1コース

「奥松島グループライド&ハイキング」

2023年9月17日（日） 大会2日目

実施コース：4コース

石巻発 210 km 「気仙沼フォンド」

石巻発 150 km 「南三陸フォンド」

石巻発 100 km 「北上フォンド」

石巻発 65 km 「女川・雄勝フォンド」

※コースについて：大会1日目のコースは、走力等により参加者を10名前後のグループに編成し、グループごとに走行管理ライダーの誘導の下、隊列を守りながら走行するグループライド方式にて実施します。途中、語り部やツアーガイドの説明を聞く時間を設けたり、震災遺構を見学したりするなど、ツアー的な要素を盛り込んでいます。2日目の4つのコースは、交通ルールを順守しながら、所定時間内に個々にゴールを目指すフリーライド方式にて実施します。

■会場：石巻専修大学（スタート&ゴール地点）

■走行エリア：宮城県石巻市・気仙沼市・東松島市・女川町・南三陸町

■募集人員：約2,100名（1日目約100名、2日目約2,000名）

※エントリーの詳細は、3月28日（火）に公式サイト・SNSにてお知らせします。

＜「ツール・ド・東北」開催の目的＞

東日本大震災の復興支援、および震災の記憶を未来に残していく。

・公式サイト

「ツール・ド・東北」公式サイト：<https://tourdetohoku.yahoo.co.jp/>

・公式SNS

「ツール・ド・東北」公式Facebook：<https://www.facebook.com/tourdetohoku>

「ツール・ド・東北」公式Twitter：<https://twitter.com/tourdetohoku>